

まちのわだい

大山山麓の文化を世界へ発信

「地蔵信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市」日本遺産 認定継続

平成28年度に日本遺産の認定を受けた大山山麓4市町(大山町・伯耆町・江府町・米子市)の文化財から構成されるストーリー「地蔵信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市」が認定継続の可否に係る審査を受け、7月29日(金)に認定継続となりました。

日本遺産は地域の歴史的魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を語るストーリーに対し文化庁が認定するものです。今回は認定から6年が経過したことを受けて、認定後6年間の取り組みの評価と今後3年間の日本遺産活用に関する計画が審査されました。日本遺産を通じた地域活性化、観光の振興を図る土台の整備及びこれに必要な取組みが実施できていること、構成4市町村の基本的な連携が図られていることなどが評価され、認定が継続されることとなりました。

●ストーリーの概要

大山の山頂に現れた万物を救う地蔵菩薩への信仰は、平安時代末以降、牛馬のご加護を願う人々を大山寺に集めた。江戸時代には、全国唯一の「大山牛馬市」が盛隆を極め、明治時代には日本最大の牛馬市へと発展した。

参詣者や牛馬の往来で賑わった大山道沿いには、今も往時を偲ぶ町並み、農村景観、食文化、行事、風習が残されている。また、人々が日々「大山さんのおかげ」と感謝の念を捧げながら大山を仰ぎ見る暮らしが息づいている。

●地蔵滝の泉と地蔵滝地蔵

(ストーリーの構成文化財のひとつ)

地蔵滝の泉は、古くから大山寺をめざす人々や牛馬が立ち寄り、喉を潤す憩いの場として知られた名水「利生水」。その隣のお地蔵さまは、人々や牛馬の道中の安全を願って建てられた。



寄附のお礼

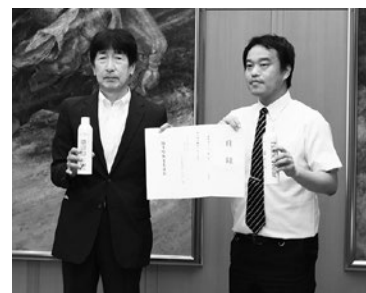
皆様方の温かいご支援・ご寄附に、心より御礼申し上げます。

■抗菌スプレ어의寄附をいただきました

このたび、株式会社ダイナム様から、新型コロナウイルス感染症対策に役立ててほしいと光触媒抗菌コーティングスプレー6本をご寄附いただきました。

贈呈式が教育長室で8月9日(火)に行われ、同社ダイナム安来店 ストアマネージャー・立原和行様から箕浦昭彦教育長に贈呈されました。

ご寄附いただいたスプレーは、物品に吹きかけることで表面が抗菌コーティングされ、成分が光に反応して様々な菌やウイルスを分解・無害化する効果のあるもので、スクールのバスのイス、手すり等に塗布し、感染対策に活用させていただきました。



株式会社ダイナム様 (写真右)

■ハンドソープの寄附をいただきました

株式会社ツルハグループドラッグ&ファーマシー西日本様から、鳥取県教育委員会へ新型コロナウイルス感染症対策に役立ててほしいとハンドソープのご寄附のお申し出をいただき、本町に8月17日(水)、ハンドソープ240本をご寄附いただきました。

教育長室で8月17日(水)、箕浦昭彦教育長に贈呈されました。

ご寄附いただいたハンドソープは、町内の各小中学校へ配布し、児童生徒の感染対策に活用させていただきます。



ご寄附いただいたハンドソープ